

しもかわ財団の活動紹介

「つなぎ・ささえ・つくる」

■お問い合わせ
総務企画課 企画調整係 ☎4-2511 内線232
しもかわ地域振興機構（通称…しもかわ財団）☎4-3511

課題解決型地域おこし協力隊（シモカワベアーズ）の取組紹介

地域おこし協力隊は、都市から地方に移住し、その土地で様々な地域協力活動を行いながら定住・定着を図ることを目指した総務省の制度で、多くの自治体が活用しています。

しもかわ財団では、移住定住促進を進める中で、これまで地域おこし協力隊が活動後も下川町に定住・定着につながるよう、広く町民の方々に活動内容を知ってもらい、応援してくださる方を増やしたり、つながりを作る取組みを進めてきました。

今年度から町の課題解決をメインに、隊員のやりたいことを組み合わせる主体的に取組む協力隊を、課題解決型地域おこし協力隊（シモカワベアーズ）として、しもかわ財団の協力隊「ヌマちゃん」が、タブレット（スマホなど）に関する悩みを解消します。

タブレット相談室を開催！

「ズ」として、しもかわ財団で取り組みを進めています。シモカワベアーズの取組内容や活動を紹介します。



【概要】

しもかわ財団の協力隊「ヌマちゃん」が、タブレット（スマホなど）に関する悩みを解消します。

タブレットの使い方はもちろん、LINEやSNSそしてAIについても相談OK。

日常のちょっとした困りごともお聞きます。どんな内容でも大丈夫です。

【背景】

地域課題の解決に向けて活動

する中で、住民の皆さんから「スマホの使い方について教えてほしい」という声をいただきました。

また、普段なかなか接する機会の少ない方々と交流し、町での不便や困りごとを知ることも大切だと感じています。

このタブレット相談室を通じて、町内のさまざまな方と交流し、皆さんの声をより良い町づくりに活かしたいと考えています。

【開催日】

■日時

8月19日（火）
午後1時20分～午後4時

■場所

ハピネス大広間（つながるカフェのおもちゃドクター内で実施）

毎月1回開催！
誰でも参加できます

『タノシモ
カフェ』



○開催日 9月5日（金）
○時間 18時半～20時半（申込不要・入退出自由）
○場所 コモレビエントランス
○対象者 町民、移住者、移住検討者、帰省中の方、視察者、下川ファンなど
○持ち物 食事一品、自分の飲み物、マイ食器

しもかわ人 SHIMOKAWA-JIN 名鑑 MEIKAN 【活動の輪 編】



下川で「好き」や「得意」を活かした取り組みやイベントを紹介するコーナー。今月は毎年、生演奏で下川の盆踊りを盛り上げる「盆ガールズ」の活動を伺いました。

下川町での盆踊りは2002年を最後に、しばらく行われていませんでした。以前は地元の人たちが仮装して下川駅前を練り歩くなど、大賑わいだったと聞いています。でもこのまま盆踊りが途絶えて、下川の子どもたちが盆踊りを知らないまま大人になってしまふのはさびしいなと話していたんです。地域の子どもたちが大人になって下川や町外で暮らすようになってからも思い出せる、ふるさとの姿を残したい、そのためにできることをしたいという想いから、中止になってしまった盆踊りをもう一度できないかと考え、2010年「盆ガールズ」を結成しました。とはいえ全員が全員、踊りや音楽の経験があるわけではなかったの、民謡の先生に三味線や唄を基礎から教えていただきました。太鼓は、溪流太鼓の方々に演奏してもらうところからスタートしました。

活動を始めた最初の年は、親御さんたちから「子どもたちが浴衣を着ていく場所がなかったけど、今年は盆踊りに浴衣で参

加できてよかった」と言ってもらえたのが印象に残っています。最近だと、高校生から「子どもの頃から盆踊り、踊っていたよ」と当たり前のように言ってもらえて。もし2002年で盆踊りが途絶えてしまっていたら、その記憶も生まれなかったと思うと続けてきてよかったと感じます。でも盆ガールズの活動を継続できるのは、かつて盆踊りを踊っていた先輩たちや民謡の先生はもちろん、音響からやぐら作りまで、たくさんの方々の助けがあってこそなんです。現在の盆ガールズには、活動を始めた当初のメンバーから高校生まで多様な人たちが参加しています。今年は歌が4人、三味線が3人、笛が2人、太鼓2名で生演奏します。

次回、盆ガールズが出演するのは8月10日（日）の「ちっちゃな縁日」です。家族や友達みんなまで、ぜひ踊りに来てくださいね。